



飛騨をまるごといただきます！ ～まるごと飛騨の日～

市では、地産地消を推進するために市が一部費用を負担し、小中学校の給食材料として地元食材を年4回提供しています。当日は4年生を対象として食事前に生産者による食育講座を聞き、飛騨の美味しい食材いっぱいの給食を食べた児童からは自然と笑みがこぼれました。

○当日のメニュー

- ・まるごと飛騨の夏野菜カレー（飛騨牛、飛騨産のじゃがいも、たまねぎ、トマト、なす、パプリカ、ほれんそう入り）・すくなかほちゃチップス・ミディトマト・ひだヨーグルト・牛乳・麦入りご飯（飛騨こしひかり）

8月30日撮影：西小学校



市民の皆さまの
思いをちからに 夢をかたちに
希望ある 輝くまち 高山

第10代 高山市長

くに しま みち ひろ
國 島 芳 明

就任のごあいさつ

このたび三期目の市政をお預かりすることとなりました。皆さまの期待にお応えするため、強い信念を持って、市民の生命・財産・生活を守る「市民のための市長」として職務に専念してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

まちづくりの方針

市の財政や行政運営、国や県の動き、社会情勢の変化などを総合的に分析しながら、市民の皆さんと一緒に新しい時代にあった「希望ある輝くまち高山」の実現を目指し、次の3つのまちづくりを進めます。

- ◆ **住みやすいまち**
- ◆ **活力あるまち**
- ◆ **自立したまち**

住みやすいまちの実現に向けて

住みやすいまちをつくるためには、性別や年齢、障がいの有無などを超えて、一人ひとりが「いのち」の重みを大事にしながら、お互いを尊重し合い、支え合い、誰もが生涯にわたって安全・安心に、豊かさを実感しながら、生き生きと暮らせる社会をつくることが重要となります。そのため、住みやすい高山市をつくるために、子育て・教育・福祉・医療・文化度・生活環境・防災・自然環境などの満足度を上昇させる取り組みを市民目線に立ちながら、積極的に進めます。

「子育て充実都市高山の実現」

○市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強

化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。

○義務教育における給食費の軽減やクラブ活動遠征費などの学校生活に関わる費用への支援を行います。

○子育て世代の医療費軽減を進めます。

○気象条件に左右されない子どものための屋内型の遊び場を新規に確保します。

○大学・医療機関と協調した子育て講座の開催や高度な幼児教育の推進、育児休暇後のスムーズな職場復帰に向けた講座開設など、多彩な子育て支援策の強化に努めます。

「多彩で高度な教育環境」

○児童・生徒の一人ひとりの個性・能力・創造性を育むとともに、国際化に対応できる教育、地域や地場産業を学び・体験する教育(郷土への誇りや愛着の醸成)などを充実します。

○小中学校・高等学校が大学と連携できる機会(小中学生や高校生と大学生が一緒に活動する機会など)を強化し、教育の高度化を図ります。

○安全・安心な教育環境整備に向けて、小中学校の教室などへのエアコン設置を段階的に進めます。

○AIやIoT、ICTなどを活用した学習環境の整備に努めます。

○日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランスを考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。

「医療・福祉政策の強化」

○いつまでも元気で安心と希望のある人生が送られるように、健康寿命を延ばす取り組みを進めます。

○地域医療の高度化・充実を目指す。また、救急医療体制の充実強化を図り、誰もが安心して医療を受けられる環境をつくります。

○誰にもやさしいまちづくりへの取り組みを強化し(条例の改正、ハード・ソフト事業の強化)、様々な障がい(認知症、発達障がい、LGBTなども含む)で支援や配慮を必要とする方々が暮らしやすいまち

を目指します。

○市民・地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で生涯現役世代(高齢者)、介護世帯などを支えられる地域環境の整備を進めます。

○社会福祉の充実を目指し、潜在的保育士・看護師登録制度の活用を進めます。

○地域の医療・福祉・介護のネットワーク化で在宅福祉を支えます。

○心身ともに健やかに暮らせるようにスポーツ活動への参加機会を充実します。また、高地トレーニングエリアを活用し、市民のスポーツ競技力の向上を目指します。

○障がい児(者)の方、そして、子どもから生涯現役世代までの全ての市民の皆さんに、社会活動やまちづくりに参加できる機会を提供し、刺激といきがいに満ちた暮らしの中で、人間力が向上する取り組みを進めます。

「潤いを生みだす文化の振興」

○様々な世代の市民が交流できる場・機会の創出に努めます。

○高山市文化芸術振興指針に基

づき、市民が主役となる「飛驒高山文化芸術祭」を継続します。

○平和の重要性をとおして、命の尊さを認識する機会を充実します。

○食品ロスの削減、ゴミのリサイクル、不要品の社会循環など、無駄を生み出さない文化を構築します。

○動物愛護の正しい知識の普及と人とペットが共生するやさしい社会の実現に努めます。

○多様な文化遺産の利活用による地域活性化を進めます。

○市内の業界・企業の皆さんと協力して、災害に強い住宅や新技術の提案によるインフラストラクチャー（都市の基盤となる施設）整備、各種公共施設の整備を進めます。

○災害を防ぐため、河川や急傾斜地の改修整備を進めます。

○自然災害などの発生時に地域や避難所のリーダーとなれる市民防災リーダーの育成に努めます。

○災害時の避難所においては、避難される方の快適性の向上に取り組みます。また、避難

弱者に対応するための機材の配置を進めます。さらに、ペトトとの避難などが可能な避難所を増やします。

○市役所と市民の皆さんが、双方向に災害情報などを共有できるシステムを強化します。

○未来を担う子どもたちが安心して学校に通えるように、通学路の安全点検と整備を継続的に進めます。

【自然との共生の推進】

○高山市の保有する森林資源や自然資源（太陽、水、温泉、雪、他）などを活用し、原子力エネルギーに頼らない、自然エネルギー活用都市の構築に努めます。

○国立公園、県立自然公園、白山ユネスコエコパーク、ジオパーク構想などを活用し、自然環境の保全意識向上と自然とふれあう機会を充実します。

○自然エネルギー産業や森林・自然資源を活用した新たな産業の育成を支援します。

○高山市の風土の特性である「高地」を活用した健康増進機会の充実、スポーツ能力の向上、農産品生産の振興などに努めます。



活力あるまちの実現に向けて

産業の活性化は高山市に活力を生み出すだけでなく、市民が暮らしていく上でも欠かせない要素となります。そのため、高山の特長（高山らしさ）を活かした揺るぎない産業の発展を目指すとともに、付加価値の高い商品を生み出す産業の育成に取り組みます。さらに、飛驒高山ブランドが国内外に市場を確保するとともに、市内で資金が循環し、雇用や消費を生み出す取り組みに力を注ぎます。

【商業・工業の振興】

○メイド・バイ飛驒高山認証制度を推進し、商品の付加価値を高めるとともに、新たな商品・製品を創出する試みを支援します。

○飛驒高山ブランドの大都市圏や海外への販路開拓を強化するとともに、どこにいても飛驒高山ブランド商品が購入できるeコマースの仕組みを構築します。

○市役所および関連機関が主体となって、飛驒高山ブランドをPRする展示会などを大都市圏で開催します。また、近年の活動でパイプ（連携、友好）を築いた海外の国・都市に関わる大使館などの協力も得ながら、海外へのPRも実施します。

○中心市街地の回遊性を構築し、多くの人々が訪れる商店街の形成に努めます。また、空き店舗、空き家などを活用したチャレンジショップなどの出店を支援します。

○産業連関表の分析結果（市外に流出している業務や資金がわかります）なども活用し、新たな地場産業の育成、市民所得の向上、的確な産業施策の立案などを進めます。

【観光産業の振興】

○支所地域の資源や魅力を活用し、高山駅周辺などの中心市街地と支所地域が結ばれた市内観光ネットワークの構築に

努めます。また、中部圏の広域観光ネットワークを拡充し、高山市が中部圏の広域観光拠点となるような機能整備に努めます。

○大自然への発着拠点である奥飛驒温泉郷エリアや伝統文化への発着拠点である高山駅を含む中心市街地エリアの観光拠点機能の強化を目指します。

○国際的な文化交流を推進し、飛驒高山の文化に理解と興味を持つ外国人観光客の誘致に努めます。

○飛驒山脈を活用した国際山岳観光の振興に努めます。また、温泉ガストロノミーツアーズやクアオルトウォーキングなどによる誘客に努めます。

○女性グループ、親子連れ、シニアグループなどを始めとした様々な国内外観光客層に、それぞれに適した活動プラン（体験プラン）の提供やおもてなしの充実を図り、個人観光客の増加に努めます。

○飛驒の家具を始めとした木工産業や農林畜産業と観光が融合した「産業観光」の振興を図ります。

【農林畜産業の振興】

○基幹産業の一つである農林畜

産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。

○飛驒・高山の農林畜産品のブランド化をメイド・バイ飛驒高山認証制度なども活用しながら強化するとともに、トップセールスによる市場開拓や市場拡大を目指します。

○百年先を見据えた森林整備、森林資源(樹液なども含む)やジビエなどを活用した新たな商品開発などを民間事業者や大学などと連携しながら進めます。

○飛驒牛の一貫生産システムを構築・拡充します。

【まちづくり産業の振興】

○建築業、土木業、運輸・流通業、環境や情報関連業などを始めとした「まちづくりに関わる業界」の皆さんと協働で、市民が安全・安心・便利に暮らせるまちづくりを進めます。

○まちづくりに関わる事業においては、地元企業への発注を優先的に進め、資金の市内循環と市内雇用の増加を目指します。

○大学などと連携しながら、支所地域資源などを活用した新

たな産業(グローバルビジネス)の創出に努めます。

【担い手確保への取り組み強化】

○新卒で市内に就労する市内在住の高校卒業生に対して、キャリアアップ奨励金(資格・能力の向上への支援)の支給制度を創設します。

○あらゆる分野において、後継者育成、技術継承、事業継承への支援を充実します。

○匠の技の継承と発展を支援し、高山らしい産業を支える人材の育成・確保を進めます。

○人材不足に対応するため、的確に事業者と人材をつなげるマッチング事業や地域の産業を活かした新たな学科(高等学校などにおける新学科)の新設に努めます。

○新規農業従事者の確保、農林畜産業の担い手となる人材の育成に努めます。



自立したまち

の実現に向けて

地方自治体は、政治・経済・社会情勢の急激な変化に即応し、国・県などとの適正な役割分担のもとに、行財政基盤を強化し、安定した自治体経営を行うことが求められています。そのため、持続可能な発展を続ける高山市をつくりあげるために、自らが自由な発想で政策を決め、自らが責任を持ちながら、強い決断力で政策を実行できる自立した「まち」を目指します。

【安定した財政と

効率的・効果的な行政運営】

○安全かつ良質な公共サービスが提供できるように、今後も継続性を持って財政面での経費削減や効率性を高め、健全な行財政運営に取り組みます。

○企業版ふるさと納税制度(行財政が計画した地方創生に係る事業に対して、企業が寄附する制度)の実施に向けて、企業にも魅力がある社会貢献性の強い新規事業の企画・実施に取り組みます。

【協働のまちづくりの強化】

○多様化する地域のニーズや課題に、市民が主役(主権者)となり、「市民・地域と行政(市

民の信託による行政)が一体」となって対応する協働のまちづくりシステムの強化、充実を図ります。

○地域課題の解決のために、大学などの研究機関の協力が必要な場合は、大学生が自主的に地域課題を解決する授業であるアクティブ・ラーニングを積極的に誘致し(一部支所地域ではすでに誘致・実施し、成果がでていきます)、地域と大学が一体となって課題解決や地域活性化に取り組む環境を強化します。

【人口対策への取り組み強化】

○国内外の大学生などのI・Jターン、高山出身者のUターン、元気な熟年層(担い手・起業家候補)の移住促進などに取り組みます。

○子育て環境や子育て世代の就業の場を充実し、「子育て世代」の定住促進、市域外からの転入促進に取り組みます。

○関係人口(高山市に関わりを持ち、短期間でも居住する人口)大学生、企業インターンシップ、研究者、他)増加による地域活性化を目指します。

基本姿勢

- ①「市民のための市長」として職務に専念します。
- ②市民の皆さんからの声をお聞きする機会を数多くつくり、皆さんの意見や提案を市政に反映します。
- ③市政の透明性を確保するため、様々な媒体を利用した情報公開を進めます。
- ④市役所職員の高度化・専門化に向けて、職員研修制度などを充実し、有能で有用な人材の育成を進めます。また、すばやく行動できる組織、横断的に対応できる行政組織へと改革します。
- ⑤全国で一番大きな市域を持つ高山市の特性を伸ばすため、地域の個性を活かしながら、地域の一体感が感じられるまちづくりを進めます。
- ⑥市民の皆さんが自らの地域の課題を解決したり、地域を活性化する活動を支援し、市民と行政が協働してまちづくりを進められる環境を整えます。



内部障がいについてどう保存ですか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

内部障がいって何？

内臓や免疫など、からだの内部に障がいがあることをいいます。外見からは障がいがあることがわかりにくく、周囲からの理解が得られにくいことがあります。

● 心臓機能障害

ペースメーカーを使用。過度な運動ができない。

● ぼうこう・直腸機能障害

ストーマ(人工膀胱、人工肛門)を付けており、オストメイト用のトイレを利用。

● 腎臓機能障害

重度な方は週3回の人工透析を受けていて、水分や塩分の細かい管理が必要。生体腎移植後の免疫抑制療法を受けている方もいる。

● 肝臓機能障害

疲れやすい。腹水がたまる。意識の低下。生体肝移植後の免疫抑制療法を受けている方もいる。

● 呼吸器機能障害

重度な方は24時間の酸素療法が必要。過度な運動ができない。

● 免疫機能障害(ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による)

免疫機能が低下し、感染症が起りやすい。脳や神経の障がいの症状がでる。

こんなことに困っています

● 日常生活には支障がないけれど、遠方の病院に定期的に通うために仕事を休まなければならない。

● HIVについての誤解や偏見があり、病気について周りに知られたくない。

● からだが疲れやすく長時間の立ち仕事ができない。

● 外見からは障がいがわからないため、多目的トイレを利用するときに周りの目が気になる。

私たちにできること

● 障がいや疾病の症状はさまざまです。障がいについて知られたくないと思っている方もいます。それぞれの方に合った配慮が必要です。

● 「ヘルプマーク」「ハートプラスマーク」などを身に付けている方が障がい者用駐車スペースや多目的トイレを利用されることを理解しましょう。

問合先

福祉課
☎35-3356

ハート・プラスマーク



内臓に障がいがあっても見た目にはわからない方への配慮を求めるマークです。

ご本人が身に付けたり、駐車場や鉄道・バスの車内等で表示されています。優先駐車場や優先席の利用にご理解いただき、近くでの携帯電話の使用を控えましょう。

ヘルプマーク



義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです。

このマークは、ストラップとしてカバンなどに付けることができます。

※ヘルプマークのストラップを配布しています。

配布場所：福祉課、各支所地域振興課、飛騨県事務所福祉課

問合先 福祉課 ☎35-3356

更新します 福祉医療費受給者証

10月1日は「福祉医療費受給者証」の更新日です。所得審査により、受給資格が継続または新たに該当となる方には新しい受給者証を、現在受給者証をお持ちの方で所得制限などの要件により受給資格が非該当となる方には代わりにお知らせのご案内をそれぞれ9月末までに郵送によりお届けします。

対象 下記のいずれかに該当する方

- ◆ 身体障害者手帳1～3級と4級の非課税世帯の方
- ◆ 療育手帳A1～B1とB2の非課税世帯の方
- ◆ 精神障害者保健福祉手帳1・2級と3級の非課税世帯の方
- ◆ 母子・父子家庭等の方

※「非課税世帯」とは、住民票上の世帯ではなく、同居している全ての方を対象としています。

問合先 福祉課 ☎35-3356
広報ID 1000579

高山警察署移転のお知らせ

新住所 大新町5丁目68番地1(旧久美愛病院跡地)
業務開始日 10月15日(月) 午前8時30分から
※飛騨運転者講習センター(高山運転免許試験場)についても上記住所に移転します。

(業務開始日 11月5日(月) 午前8時30分から)

問合先 高山警察署 ☎32-0110
飛騨運転者講習センター ☎33-3430

11月5日(月)に開催します!! (事前申込要) 平和首長会議国内加盟都市会議総会 「ピース フロム 高山」～高山から平和を～

申込・問合せ
協働推進課
☎35-3412 FAX 35-3414
Mail: kyoudou@city.takayama.lg.jp

一飛騨春慶弦楽器ウェルカムプレコンサート 午後1時45分～2時20分

ヴァイオリン 村越 久美子さん
ヴァイオリン 近澤 知世さん
ヴィオラ 外山 理香子さん
チェロ 小林 玉美さん



協力：名古屋芸術大学(高山市連携大学)
※コンサート中はいつでもご入場いただけます。

◆高山市プログラム「ピース フロム 高山」 午後2時30分～5時15分

- ・平和への祈りを込めて ソプラノ歌手独唱(下垣 真希さん)
- ・高山市の紹介
- ・高山市の平和の取り組み発表(高山市長 國島 芳明)
- ・海外姉妹・友好都市からの平和メッセージ
- ・高山市平和都市宣言の紹介(高山市平和都市宣言推進会議会長 黒木 正之さん)
- ・平和の取り組み発表・合唱(朝日中学校全校生徒)
- ・平和首長会議青少年「平和と交流」支援事業
「HIROSHIMA and PEACE」
市民参加者報告(川尻 彩香さん)『次ページ参照』
- ・沈黙の時間(瞑想)



広島市で、平和について外国人に聞く様子(朝日中)

※手話通訳、要約筆記有。
駐車場に限りがありますので、公共交通機関または乗り合わせでご来場ください。

平和首長会議とは
平和首長会議(会長：松井一實(広島市長))は、世界の約7,600都市の参画のもと、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた活動をしている組織です。高山市は、今年度の国内加盟都市会議総会の開催都市として、市や市民の皆様の平和への思いや取り組みを伝える高山市プログラム「ピース フロム 高山」を開催します。
高山市から平和の思いを発信しましょう。
ぜひ、ご来場ください!



期日 11月5日(月)

時間 午後2時30分～5時15分 開場 午後1時30分 場所 ひだホテルプラザ(花岡町2)

定員 100人(超えた場合は抽選。結果は10月24日(水)頃に郵送します)

申込方法 10月22日(月)までにTEL・FAX・MAIL(「ピースフロム高山来場申込」と明記のうえ、住所、氏名、電話番号を記載し、託児希望の方は併せてお知らせください)

●高山市長選挙の結果

氏名	得票数	当選
益田 大輔	19,361	
國島 芳明	25,866	○

8月19日に告示された高山市長選挙は、無所属新人の益田大輔さん(43)と、現職の國島芳明さん(68)の2人が立候補し、26日に行われた開票の結果、國島芳明さんが3度目の当選となりました。投票日当日の有権者数は73,605人で、投票率は45,592人、投票率は61.94%で、前々回の市長選挙を約8%下回りました。投票開票から一夜明けた27日、市役所で当選証書付与式が行われ、川上実選挙管理委員長から当選証書が國島

高山市長選挙結果 國島芳明市長が 3期目再選

芳明さんに付与されました。

問合せ先

☎35-31333
選挙管理委員会

初登庁で訓示

國島市長は初登庁した8月27日、職員へ2期8年間にわたり市政を支えてきたことに対し感謝と今回の選挙における課題への検証について述べ、「市民の皆さまの願いの一つでも多くかなえられるような高山市にしましょう」と訓示しました。



問合せ先

☎35-31333
総務課

平和首長会議 青少年「平和と交流」 支援事業「HIROSHIMA and PEACE」

～ 市民参加者 川尻 彩香 さんからの報告です ～

市が加盟する平和首長会議では、次世代を担う青少年に被爆の実相や被爆者の思いを共有する機会を提供し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現のための人材育成などを目的に、広島市立大学の夏期集中講座「HIROSHIMA and PEACE」に参加する加盟自治体の青少年に対し、参加費の一部を支援しています。

今年度は、7月31日(火)～8月10日(金)に実施され、高山市から参加した川尻彩香さんに、世界中から集まった参加者と何を学び、何を考えたかなどを寄稿していただきましたのでご覧ください。



私は大学・大学院で平和・紛争学を学び、主に多文化主義政策やマイノリティーの人権問題について研究してきましたが、国際協力や国際交流を通じた平和構築・平和教育に貢献したいと思い、国際観光都市かつ平和都市である地元・高山市に戻ってきました。今回のプログラムは、平和構築には欠かせない核兵器廃絶に関する知識を深めつつ、高山市だからこそ実現できる平和構築のあり方を模索できればと思い応募しました。

このプログラムは「What does peace mean to me? (自分にとって平和とは何か?)」という問いからスタートします。核開発の歩み・原爆被害・核廃絶運動・原子力発電問題などに関する講義や、被爆資料や遺品が展示されている広島平和記念資料館訪問・平和記念式典への参列等といった野外研修を通して、核問題への知識を深めました。32名の多種多様な参加者とのディスカッションは非常に有意義でした。最後の授業では平和の意味について各グループが研究発表しましたが、プログラムを通して、より多角的・包括的に平和について考えられるようになったことや、平和構築における異文化理解の重要性について共有しました。

広島や長崎における原爆投下、また日本各地における自然災害等も、我が身に起こり得たこととして決して他人事にははいけないと思います。政治的・地質的理由により高山市に被害がなかったとしても、この平穏な環境が未来永劫に続くという保証はありません。毎日外国人観光客に接していると「高山は素敵なお町だ」との感想を沢山頂きます。広島市中心部には古くても73年前の建物しかありませんが、高山市には長い時を経て保存されてきた古い町並が存在します。私はこの事実こそ平和の象徴だと思いました。美しい故郷を次の世代に残せるかどうかは、今を生きる私たち次第です。平穏な日常に感謝しつつ、人間が人間らしく生きられる環境を「創造する」ことが大切だと思います。そして、世界の出来事に興味を持ち、積極的に異文化を理解しようとする普段の、そして不断の努力によって「平和の文化」が創られると思いました。

川尻 彩香

健康
ポイント
対象

敬老の日に健康サポート

寿命を伸ばすだけでなく、いかに健康に生活できる期間を伸ばすかに関心が高まっています。

平均寿命と健康寿命との差は、日常生活に制限のある「健康ではない期間」を意味します。この差は、男性で約9年、女性で約13年です。

健康寿命を延ばすためにも健診を受けて早期発見・早期治療、重症化予防をすることが大切です。

敬老の日に、家族の健康を思い、家族が健康で長生きできるように、声かけなどのサポートをお願いします。

体すこやか・お口さわやか健診を受けましょう

市では、後期高齢者医療制度被保険者(75歳以上の方、および65歳以上で一定の障がいがある方)を対象に、2種類の健診を行っています。

75歳以上の方の健診は、集団健診から個別健診に切り替わり、市内の医療機関に直接予約することが必要です。75歳以上の方のご家族におかれましては、ご家族が「すこやか健診」「さわやか口腔健診」の2つを受診できるよう「予約した?」「受診した?」の声かけなどのサポートをお願いします。

申込
問合先 市民課
広報ID 10000548
☎3513003

健診名	期間	検査項目	負担金
すこやか健診 (健康診査)	10月31日(水)まで	身体計測、血圧測定、問診、診察、血液、尿検査、該当者のみ心電図検査	500円
さわやか口腔健診 (口腔健康診査)	12月26日(水)まで	問診、歯の状態、咀嚼(そしゃく)能力評価、舌(ぜつ)機能評価、嚥下(えんげ)機能評価、口腔乾燥、粘膜異常、口腔衛生状況、歯周組織の状況	200円

※受診には受診券が必要です。受診券の再発行や健診についてご不明な点は市民課までお問い合わせください。

こころの体温計でストレス度を簡単チェック!

QRコードからアクセス▶



ご利用ください！夜間保育

市では、夜間に安心して子どもを預けられる環境を整備することで、勤労者の多様な働き方を支援するとともに市内の事業所等の労働力確保を促進するため、平成30年4月から夜間保育所を開設しました。



●夜間保育所

対象児童 満1歳～6歳の就学前までのお子さん
開設時間 月曜日から土曜日(祝日、年末年始を除く)
午後5時30分～10時30分
場所 総合福祉センター2階(昭和町2)
利用料 1回 1,000円(減免制度あり)

見学会を開催します。
施設の見学や利用方法の説明などを実施します。

日時 9月30日(日) 午前9時30分～正午
場所 総合福祉センター(昭和町2)
※申込不要。直接お越しください。

定員 1日あたり10人

利用方法 事前に登録のうえ、利用申請書を提出

問合せ先 夜間保育所 ☎36-2288
子育て支援課 ☎35-3140

入学前 に新入学用品費を受給できるようになりました

市では、平成31年度に市内小中学校に入学予定のお子さんをお持ちの方で、経済的な理由によって学用品費などの支払いにお困りの保護者の方に助成を行っています。今年度より、入学前に必要な新入学用品費を入学前に受給できるようになりました。それ以外については入学後の支給となります。

対象者 平成31年度に市内の小学校・中学校に入学予定の児童生徒の保護者で下記に該当する方

- ・国民年金保険料の免除などを受けている方
- ・国民健康保険料の軽減などを受けている方
- ・市民税の非課税または減免を受けている方
- ・児童扶養手当を受給している方

※ただし、左記に該当している場合であっても、認定されない場合がありますので詳しくはお問い合わせください。

申込方法 12月10日(月)までに申請書類を各小中学校へ提出



問合せ先 学校教育課
☎35-3154

無料で風しん抗体検査が受けられます

今年度、風しんが流行しています。特に妊娠初期に風しんウイルスに感染すると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」という病気にかかることがあります。

妊娠を希望する女性や十分な免疫を持っていない妊婦と同居する方は、風しん抗体検査を受けることができますので、ぜひご利用ください。

対象者 県内に住所を有し、次のAまたはBに該当する方
A 妊娠を希望している女性
B 妊婦(風しん抗体価が低い妊婦に限る)の夫または同居者

ただし、次の方は除きます。

- ① 今までに風しんにかかったことがある方
- ② 風しんワクチンを接種したことがある方
- ③ 風しん抗体検査を受けたことがある方

実施場所 県内の風しん抗体委託検査協力医療機関
詳しくは、岐阜県のHPをご覧ください。

検査費用 無料

◎検査の結果「抗体価が低い」ことがわかった場合には任意で風しんワクチン接種を受けることをお勧めします。

問合せ先 飛騨保健所 ☎33-1111(内線310)

育休ママの座談会

結婚や出産、育児などで仕事から離れたママのスムーズな職場復帰を応援するために、先輩ママからのお話や育休ママ同士での交流、市の子育て支援制度の紹介のある座談会です。

日時 10月2日(火) 午前10時～11時45分

場所 国府福祉センター(国府町木曾垣内)

定員 30人

参加料 無料 ※子ども同伴可

申込方法 TEL・FAX・MAIL(氏名・住所・電話番号・メールアドレスまたはFAX番号を明記)



申込問合せ先 Dearぎふジョ!プロジェクト事務局
☎058-247-2260 FAX058-248-7775
Mail: gifujo@chuco.co.jp

市民活動を応援します(助成事業)

●市民活動事業補助金

- 対象事業** ①市に登録している市民活動団体が、自主的に実施する地域の活性化や課題の解決につながるまちづくり活動
②上記団体が10月1日～平成31年3月31日までに実施する事業

助成額 対象経費の1/2以内で上限30万円

申込方法 協働推進課(本庁3階)や各支所窓口、市HPにある申請書に必要な事項を記入のうえ、事業計画や予算書を添えて10月31日(水)までに提出

●市民活動団体設立補助金

新たに市民活動団体を設立しようとする市民の方を対象に、団体設立に要する経費を助成します。

助成額 対象経費の1/2以内で上限3万円

※申請を検討される方は事前に協働推進課にお問い合わせください。

申込・問合せ先 協働推進課 ☎35-3412
広報ID 1008632

ペレットや薪を燃料とする ストーブ・ボイラーの購入助成

市では、木質バイオマスの活用を進めるため、木質バイオマス(ペレット、薪、チップ)を燃料とするストーブやボイラーの購入に対する助成制度を設けています。

住宅や事業所の暖房や給湯をはじめ、農業用ハウスの温度管理のために購入する場合も対象になりますので、寒い季節になる前にこの制度を活用して導入をご検討ください。

なお、事前に申請が必要です。詳細はお問い合わせください。



申込 環境政策推進課 ☎35-3533
問合せ先 広報ID 1001315

ご利用ください 子育て支援センター

子育て支援センター(岡本保育園2階)では、お子さんと一緒に遊びながら、子育てに関する相談や仲間づくりの支援を行っています。対象は3歳までの乳幼児親子(祖父母も)です。お父さんもお母さんもお気軽にご利用ください。

◎あそびの広場

同センターにある畳の部屋でお子さんを遊ばせることができます。

▶月・火・木・金曜日の午前9時30分～午後3時30分

◎個別子育て相談日・おしゃべりサロン

子育てに関する相談を個別に受け付けます。事前申込(当日可)が必要です。

▶毎週水曜日の午後1時～5時、毎週金曜日の午後3時30分～5時

◎すくすくランド

ビッグアリーナ2階にある武道場を使って、思いきり体を動かして遊びましょう。

▶毎週水曜日の午前10時～11時30分(12月19日(水)まで)

詳細は子育て支援センターにお問い合わせください。

問合せ先 子育て支援センター ☎33-7963

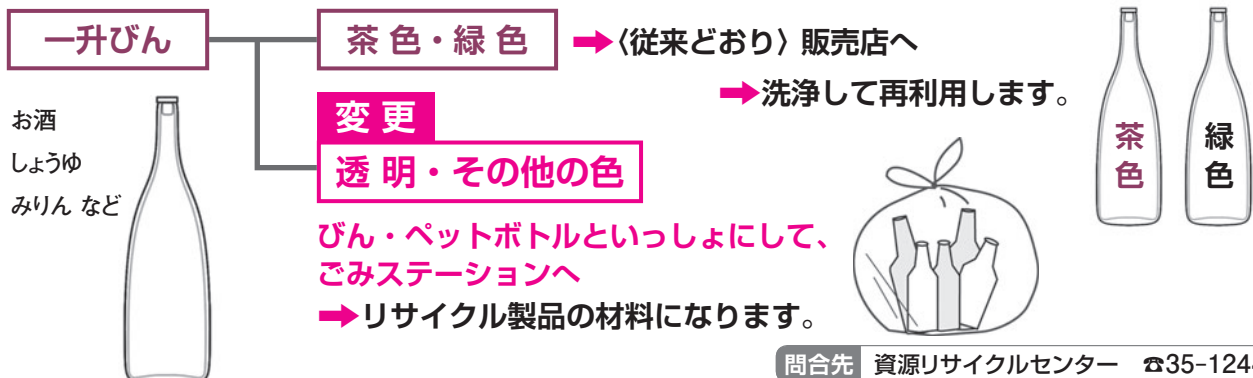
9月1日から一升びんの処分方法が変わりました

◎これまで、使用済みの一升びんは、生きびんとして販売店や集団資源回収等で回収されリユース(再利用)されてきましたが、びんの色によって、資源化方法・処分方法が、9月1日から下記のとおり変わりました。

■使用済みの一升びんは、色によって処分方法が違います。

- ・茶色・緑色の一升びんは、従来どおり販売店に持込むか、集団資源回収等へ出してください。
- ・透明・その他の色の一升びんは、調味料などのガラスびんといっしょに「びん・ペットボトル」収集日に資源ごみステーションに出してください。

※9月1日より、販売店、集団資源回収では、引き取りできませんので、ご注意ください。



問合せ先 資源リサイクルセンター ☎35-1244

インフルエンザ 予防接種費用を 助成します

抵抗力の弱い小児や高齢者がインフルエンザにかかると重症化しやすいことから、インフルエンザから身を守るために、市では予防接種の助成を行います。

小児インフルエンザ



小児インフルエンザ予防接種は法律に義務づけられたものではなく、接種対象者と保護者の希望により接種するものです。

対象者 生後6カ月から中学3年生までのお子さん

接種場所 高山市内および飛騨市内の指定の医療機関（申請時に接種可能な医療機関一覧をお渡しします）

助成金額 1回2,200円（13歳未満のお子さんは2回の接種が必要のため、2回分4,400円を助成します）

接種料金 接種金額は医療機関ごとに異なりますので、差

額をお支払いください。

接種期間 10月1日（月）～平成31年1月31日（木）

申請方法 10月1日（月）～12月28日（金）までの間に健康推進課（市保健センター内）または各支所地域振興課で申請をしてください。

※印鑑（簡易印鑑は不可）と福祉医療費受給者証を持参してください。

高齢者インフルエンザ



対象者 ①接種日に65歳以上の方
②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能の障がいまたは、ヒト免疫不全ウイルス

（HIV）による免疫機能障がい（身障者手帳1級）のある方

接種場所 高山市内および県内の指定の医療機関（予防接種予診票郵送時に、高山市および飛騨市の接種可能な医療機関一覧を同封します）

接種料金 1,600円（生活保護受給者は無料）

接種期間 10月1日（月）～平成31年1月31日（木）

申込方法 10月1日（月）～12月28日（金）までの間に電話でお申し込みください。

後日、予防接種予診票を郵送します。

※昨年度、市の助成を受けて接種された方には、予防接種予診票を10月初旬頃までにお送りします。



インフルエンザの予防接種は接種をすれば絶対にかからないといったものではありませんが、たとえインフルエンザに感染しても重症化することが少ないとされています。

問合先

健康推進課
☎35-3160

集え未来の医療人！

高校生のための地域医療ガイダンス

医療従事者を目指している高校生を対象とした職業ガイダンスを開催します。

- 内容** ①全体会（飛騨地域の医療を考えよう）
医師によるミニ講義や地域医療に関するグループ討議と意見発表
②分科会（仕事体験）
仕事体験や現役の方から受験や仕事の体験談を聞く

参加資格 医療系の大学または専門学校への進学を希望している高校生（学年不問）

日時 11月4日（日） 午前9時～午後3時30分

場所 久美愛厚生病院（中切町）

参加料 無料

申込方法 9月21日（金）までに高山市と飛騨市の高校の生徒（住所不問）は学校へ申し込む（学校に申込書あり）。その他の高校に通学している方は市役所医療課へTEL

問合先 医療課 ☎35-3177

大規模開発構想届の縦覧

問合先 | 建築住宅課 ☎35-3159

高山市の美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づき、大規模開発構想届の縦覧を行います。この開発事業については、10月9日（火）までに意見を提出することができます。なお、縦覧期間は10月1日（月）までです。

開発事業者：株式会社ファミリーストアさとう
代表取締役社長 佐藤 祐介

事業名：（仮称）ファミリーストアさとう 相生町店舗計画

内容：店舗の建築 延べ床面積：2,448.06㎡

場所：相生町23番3 外18筆

縦覧場所：建築住宅課（本庁3階）

新火葬場建設検討委員会では 候補地の選考をすすめています

8月28日開催の会議では、選考基準にあきらかに合致しない、または合致しにくい候補地を除くことについて、検討しました。

面積の広さや急傾斜の地形であることなどを選考理由として、73件あった候補地からその多くを選考対象から除き、今後の選考対象として19件を選びました。今後は、さらに詳細を検討し、現地視察などを行って絞り込んでいく予定です。詳細は市HPをご覧ください。

問合先 火葬場建設推進室 ☎57-7755 FAX35-3164
広報ID 1001404

イベント情報



地域の魅力体感ツアー 「源流の森・悠久の時を 巡る旅」

地域のみなさんが自ら選ぶ自慢したいその土地の魅力などを見て・聞いて・体感できるバスツアーです。

対象 市民の方

期日 10月21日(日)

時間 午前8時30分～午後3時30分

内容 市役所発→宮水源地と梅花藻→飛驒一宮水無神社の大杉→源流の森とせせらぎ→ツメタの大イチイ→分水嶺公園・昼食(松茸料理)→蔵柱のイチイ巨木群→位山古道→臥龍桜→市役所着

※山道など2km程度の徒歩移動があります。
参加料 1,500円(昼食代)
定員 40人(超えた場合は抽選)
申込方法 10月5日(金)までにTEL

申込 フロント戦略課
☎35-13001
問合せ先 広報ID 100086263

飛驒の里イベント

「わらべうたの会」
親子でわらべうたや手遊びを

楽しめます。

期日 9月18日(火)

時間 午前10時30分～11時30分

●車田の稲刈り

車の輪のように丸く植えられた「車田」で稲刈りを行います。また、つきたてのお餅の振る舞いもあります。

期日 9月22日(土)

時間 午前10時～正午

※場所はいずれも飛驒の里(上岡本町1)です。

※市民の方は市内在住が確認できるものを提示すると入館無料です。

問合せ先 飛驒民俗村
☎34-4711

動物愛護フェスティバル in 飛驒

動物のふれあいコーナーや体験学習コーナーなどの屋外・屋内イベントや物産販売など、盛りだくさんの内容になっています。
テーマ 「みんな、みんな命の仲間だよ!」

期日 10月7日(日)

時間 午前9時30分～午後3時

場所 モンデウス飛驒位山スノーパーク(一之宮町)

問合せ先 動物愛護フェスティバル in 飛驒実行委員会
☎73-10152
畜産課
☎35-13142

第9回エコハウスまつり

ロケットストーブ作りや木工工作が体験できるブース出展やバザーコーナー、わくわく子ども縁日など盛りだくさんのイベントです。

期日 9月23日(日)

時間 午前10時～午後4時

場所 飛驒高山・森のエコハウス(西之一色町3)

参加料 無料(ロケットストーブ作りは材料費が必要)



問合せ先 ひだ高山の家ねごと
☎52-12525

市民文化芸術鑑賞事業

稲垣潤一 コンサート 2018

昨年デビュー 35周年を迎えた稲垣潤一さんによるコンサートを開催します。

日時 10月12日(金) 午後7時～

会場 市民文化会館大ホール(昭和町1)

料金 一般6,000円、メセナメイト会員5,500円、ジュニア(18才以下)3,000円

チケット販売 市民文化会館(昭和町1)
飛驒市文化交流センター(飛驒市古川町)

問合せ先 高山市文化協会事務局 ☎34-6550

まちづくりの勉強会参加者募集

高山の未来のために、どのような都市づくりを目指すのか。市民と行政とが共に考え、議論を重ね、さらには研究する場として、多様な視点や新しい価値観を大切に「まちづくりの勉強会」を定期的に開催し、都市づくりに関する知識の向上や将来の高山を担う人材の発掘、育成などを図ります。

●第2回 勉強会

日時 9月29日(土) 午後1時30分～3時30分

場所 飛驒高山まちの博物館研修室(上一之町)

テーマ 『高山の未来のための都市(まち)づくり～30年後(2050年)の高山、何を指して生きるんや～』

対象 高校生以上で趣旨に賛同、興味がある市民

申込方法 9月21日(金)までにTEL・FAX・MAIL

申込 都市計画課 ☎57-7444 FAX35-3168
問合せ先 Mail: toshikeikaku@city.takayama.lg.jp
広報ID 1010045

第3回飛驒位山トレイル 9月22、23日開催

トレイルランとは野山など自然の中を走り、マラソンと山登りの両方の魅力が楽しめるスポーツで、近年、競技人口が増えています。

今大会のコースはモンデウス飛驒位山スノーパークを発着点に、位山(標高1,529m)と川上岳(標高1,625m)を縦走するロングコース(42km・制限時間9時間)と、位山山頂を目指すショートコース(15km・制限時間4時間半)、ダウンヒル(6km・22日開催)です。

なお、大会当日は、モンデウスにある散策道でウォーキングイベントも併催します。ウォーキングイベントのみ参加無料、事前申込不要です。手軽なコースを歩いて自然を満喫しませんか。

日時 9月22日(土) 午後2時 ダウンヒルスタート

9月23日(日) 午前8時 ロングコーススタート

午前9時30分 ショートコーススタート

※ウォーキングイベントは、午前9時～11時(受付は午前8時45分～10時30分)

場所 モンデウス飛驒位山スノーパーク周辺(一之宮町)

問合せ先 飛驒位山トレイル実行委員会事務局 ☎53-3210
ウォーキングイベントは一之宮町まちづくり協議会 ☎53-2424



秋の全国交通安全運動

運動の期間

9月21日(金)～30日(日)

運動の重点

- ▷子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ▷夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ▷全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ▷飲酒運転の根絶

交通事故死ゼロを目指す日
9月30日(日)



問合先

協働推進課
☎35-3412

法令講習会(交通)の開催

最近の交通情勢を学び、交通安全に努めましょう。
 ※事前申込不要です。お住まいの地域に関わらず、どの会場でも参加できます。

※開始時刻はいずれの会場も午後7時からです(講習は約1時間)。

地域	講習日	場所
高根	9月26日(水)	日和田改善センター
岩滝	10月2日(火)	岩滝公民館
高山	10月3日(水)	市民文化会館
清見	10月5日(金)	きよみ館(清見支所)
上宝	10月11日(木)	上宝支所
国府	10月17日(水)	こくふ交流センター
荘川	10月22日(月)	荘川総合センター
丹生川	10月23日(火)	丹生川支所

問合先

高山地区交通安全協会
☎36-2077

岐阜県最低賃金が改正されました 時間額825円(25円UP) 平成30年10月1日から

岐阜県最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。

使用者も労働者も、賃金額が最低賃金額以上となっているか、必ず確認しましょう。

詳しくは、岐阜労働局賃金室または高山労働基準監督署までお尋ねください。

問合先

岐阜労働局賃金室
☎058-245-8104

荒城農業体験交流館体験教室

申込・問合先 | 荒城農業体験交流館 ☎72-1066 FAX72-1067

対象 市内在住・在勤の方 場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)

申込方法 **TEL**・**FAX** ※定員を超えた場合は抽選

体験教室名	期日	時間	定員	参加費	申込期限
お菓子づくり教室 (モンブランケーキづくり)	9月27日(木)	午後1時～3時30分	8人	1,300円	9月20日(木)
飾り巻き寿司教室 (コスモスの巻き寿司づくり)	9月28日(金)	午後1時30分～3時30分	12人	1,300円	9月21日(金)

茶道教室

道具の扱い方や所作など基本的なところから学べます。

対象 市内在住・在勤の方

期日 10月18日、11月15日、12月20日
(毎月第3木曜日・全3回)

時間 午前10時～正午

場所 女性青少年会館(花里町1)

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 4,000円

申込方法 10月9日(火)までに来館・

TEL・**FAX**・**MAIL**(講座名・氏名・住所・電話番号を明記)

手づくりパン講座

初めての方でも安心して作ることができます。発酵時間を利用して簡単なスイーツも作ります。

対象 市内在住・在勤の方

期日 10月24日(水)

時間 午前9時30分～正午

場所 女性青少年会館(花里町1)

定員 12人(超えた場合は抽選)

参加料 1,400円(材料費含む)

申込方法 9月30日(日)までに来館・

TEL・**FAX**・**MAIL**(講座名・氏名・住所・電話番号を明記)

ピラティス講座

セラバンドを使って、体の奥の筋肉をしなやかに丈夫に鍛えます。

対象 市内在住・在勤の方

期間 10月18日～12月13日までの毎週木曜日(全8回)

時間 午前11時～正午

場所 女性青少年会館(花里町1)

定員 20人

参加料 3,500円(保険料含む)

申込方法 9月30日(日)までに来館・

TEL・**FAX**・**MAIL**(講座名・氏名・住所・電話番号・生年月日を明記)

申込・問合先 女性青少年会館 ☎32-0394 FAX35-2394 Mail info@takayama-home.jp

弁護士無料法律相談会

申込・問合先 福祉課 ☎35-3139
 広報ID 1004899

対象 市内在住の方
期日 10月16日(火)
時間 午後1時～4時
場所 市役所(花岡町2)
定員 9人(超えた場合は抽選)
申込方法 10月9日(火)までにTEL

犯罪被害者相談会

問合先 ぎふ犯罪被害者支援センター
 ☎0120-968-783

ぎふ犯罪被害者支援センターによる相談会が開催されます。秘密は厳守されます。
日時 9月26日(水) 午前11時～午後3時
場所 市役所(花岡町2)
当日受付 協働推進課(本庁3階)窓口へお越しください。
 ※相談無料、事前申込不要です。

空き家無料相談会

申込 建築住宅課 ☎35-3176
 問合先 ken-j@city.takayama.lg.jp

空き家の適正管理や利活用(売買・賃貸)、解体などについて、建築・不動産関係の専門家が相談に応じます。
対象 空き家の所有者や管理者
日時 10月18日(木) 午前10時～午後4時
場所 市役所地下001会議室(花岡町2)
定員 5組程度(1組1時間程度)
申込方法 10月11日(木)までにTEL・MAIL(住所、氏名、電話番号、希望時間、相談概要を明記)

市民の方を対象とした普通救命講習

申込 高山消防署清見出張所
 問合先 ☎68-0099
 広報ID 1010090

いざという時に備えて応急手当の知識・技術の向上のために受講しませんか。
対象 中学生以上の市民の方
日時 10月14日(日) 午前9時～正午
場所 清見支所3階会議室
定員 20人(定員を超えた場合は、日程変更をお願いすることがあります)
参加料 無料
申込方法 10月12日(金)までにTEL・HP
 ※団体申込も随時受け付けていますので、最寄りの消防署にお気軽にお問い合わせください。

10月1日は「法の日」です ～法の日無料相談会～

岐阜県司法書士会と岐阜県土地家屋調査士会では「法の日」にちなみ、合同で無料相談会を開催します。相談は無料で事前予約も不要です。お気軽にお越しください。

日時 9月29日(土) 午前10時～午後4時 **場所** ピュア高山店(西之一色町3)
相談内容 土地の測量や境界確定、不動産の相続や生前贈与の登記手続、成年後見申立手続、多重債務相談、近隣相談、裁判所手続きなど

問合先 岐阜県司法書士会 ☎058-246-1568
 岐阜県土地家屋調査士会 ☎058-245-0033

もし、あなたが悩んでいたら・・・ ひとりで悩むより、まず相談を!

家庭や職場などの人間関係で、日頃小さなイライラや、時には大きな悩みを感じることはありませんか。こころとからだに不調をきたしてしまう前に、専門家に相談しましょう。

市では、精神保健福祉士による「こころの健康相談」(カウンセリング)を無料で実施しています(秘密は厳守します)。カウンセリングは、あなたの感じたままに話し、困っている問題についてあなたの気持ちや考えをカウンセラーと一緒に整理していくことで具体的な解決への糸口を見つけていく場です。

日時 9月25日(火) 午後1時30分～3時30分
場所 市保健センター(花岡町2)
申込方法 9月21日(金)までにTEL



申込 健康推進課
 問合先 ☎35-3160

子ども体験教室

申込 山王地区まちづくり協議会
 問合先 ☎32-2838 FAX 77-9566

市内の小中学生を対象にした「子ども体験教室」を開催します。
期日 10月20日(土) 午前9時～11時(受付は午前8時30分から)
場所 山王小学校(片野町6)
申込方法 10月1日(月)までに郵送・FAX(A4用紙に開催日、教室名、学校名、学年、氏名、ふりがな、保護者名、郵便番号・住所、電話番号を明記)

教室名	今月のテーマ	定員	材料費	持ち物
押し花で楽しもう	写真スタンド 押し花でシールを作って写真立を作ろう	25人	500円	・上履き・工作はさみ ・筆記用具 ・カッターナイフ
花を楽しもう	おしゃれなハロウィンの壁飾りを作ろう!	なし		・上履き・新聞紙1枚 ・工作はさみ ・筆記用具 ・ぬれおしほり ・レジ袋各1枚(大・小サイズ)
将棋を楽しもう			・上履き	
楽しい本を読み聞こう			不要	・上履き・ラケット
卓球を楽しもう				・(雨天の場合)上履き
グラウンドゴルフで楽しもう				

ふるさと納税で飛騨高山を応援してください

飛騨高山ふるさと基金への寄附受付状況(平成30年1～8月分)
寄附件数 1,156件 寄附金総額 55,938,450円

みなさんの「思い、願い」をしっかりと受け止めこころのふるさと飛騨高山のまちづくりに活かします。

プティひろば ～木のおもちゃで遊ぼう～

木のおもちゃを使って一緒に遊びませんか。カフェコーナーも併設しますのでぜひお越しください。

日時 9月23日(日・祝) 午前9時～午後1時

午前9時～正午 おもちゃ遊び

正午～午後1時 育児相談

場所 病児保育室プティそれいゆ レザミひだ多目的ホール・レストラン(昭和町2)

※入場無料・申込不要です。

問合せ **病児保育室プティそれいゆ**
☎35-2525

おとなの健康大学

実技あり、試食ありの健康についての講座です。

日時 9月29日(土) 午前10時～正午(受付:午前9時30分)

場所 飛騨・世界生活文化センター(千島町)

内容 ①頑張らない運動術!

②長寿の秘訣は低栄養・ロコモ予防から

定員 100人 **参加料** 無料

申込方法 事前にTEL・MAIL(氏名、住所、電話番号、コープ会員またはコープ未加入を明記)

※当日は椅子にかけたまま、軽い運動をしますので動きやすい服装でご参加ください。

申込
問合せ **生活協同組合コープぎふ**
☎050-3553-0100
Mail:coopkenko@gmail.com

危険物取扱者試験の学習会

飛騨地区危険物安全協会連絡協議会では、危険物取扱者試験(乙種第4類)の合格率向上を図るため、学習会を開催します。

日時 10月6日(土) 午前9時～午後5時

場所 丹生川支所(丹生川町坊方)

定員 80人 **受講料** 1,600円(テキスト代含む)

申込方法 9月28日(金)までに消防本部や各署所にある受講申込書に必要事項を記入のうえ、受講料を添えて窓口まで。

申込
問合せ **予防課**
☎32-3027

平成30年住宅・土地統計調査を実施します

総務省統計局・岐阜県・高山市では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、国や地方公共団体における各種指標の設定や都市計画の策定、空家等対策の推進などに幅広く利用される大切な調査です。

調査期間中、統計調査員が調査書類を配布します。調査への回答は、インターネット利用または紙の調査票で回答できますので、ご協力をお願いします。

詳しくは、下記HPをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/jyutaku/h30campaign/index.html>

総務省統計局・岐阜県・高山市
 コールセンター ☎0570-78-3939
 高山市企画課 ☎0577-35-3131



図書館からのお知らせ

問合せ | 市図書館「煥章館」 ☎32-3096 FAX32-3098

市民の健康講座(丹生川)

日時 9月29日(土) 午後2時～4時

場所 丹生川支所(3-3会議室)(丹生川町坊方)

定員 100人(入場無料、事前申込不要)

①高山市・地域包括ケアシステムと私の健康
(予防は治療に勝る)～飛騨はひとつ～

講師 竹中 勝信さん(高山赤十字病院副院長)

②転ばぬ先の歯の用心～よい歯でよくかみ よいからだ～

講師 大塀間 勉さん(おおのま歯科クリニック院長)

③薬局を選ぼう! 薬局を育てよう!

講師 和仁 寿彦さん

((有)和仁調剤薬局代表取締役、
高山市薬剤師会会長)



秋の高山祭 ミニ講座

秋の高山祭に合わせ、高山祭の歴史や屋台の特徴に関するミニ講座を開催します。

期日 10月6日(土)、10月9日(火)

時間 午前10時30分～/午後1時～(実施時間約10分)

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

参加資格 観光客、市民 **定員** 30人(入場無料、事前申込不要)

秋シネマ(みんなでシネマ上映会)

作品 ①グーニーズ(1985年 アメリカ、114分)

②17歳のカルテ(1999年 アメリカ、127分)

日時 ①9月29日(土) 午前10時～、午後1時30分～

②9月29日(土) 午後4時～、午後7時～

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

定員 各100人(入場無料、事前申込不要)

市長室へようこそ

●市民と市長の面談日

9月21日(金)

午後1時30分～4時15分

※事前にご予約ください



市長室直通FAXもご利用ください
FAX●32-7000

問合せ先 秘書課 ☎35-3130

9月1日現在の人口

総人口	88,693人	(-16)
男	42,298人	(-12)
女	46,395人	(-4)
世帯数	35,661世帯	(+43)

()内は前月比

義援金の募金箱を設置しています

市では、災害により被災された方を支援するために、本庁・各支所に義援金箱を設置しています。

集まった義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じて被災された方々に届けられます。

義援金名称	募金箱設置期間
東日本大震災	平成31年3月29日(金)まで
熊本地震災害	平成31年3月29日(金)まで
平成30年7月豪雨災害義援金(広域)	12月28日(金)まで
平成29年7月5日からの大雨災害	9月28日(金)まで
大阪府北部地震災害	9月28日(金)まで
平成30年米原市竜巻災害義援金	9月28日(金)まで
平成30年7月豪雨災害義援金(岐阜県被災者)	9月28日(金)まで

問合せ先 日本赤十字社高山市地区事務局(福祉課内) ☎35-3356

9月24日～30日は結核予防週間です

結核は、1日で5人が亡くなる日本の重大な感染症です。

2週間以上の長引く咳やたん、微熱、体のだるさなどの症状があれば、医療機関を受診しましょう。高齢者の場合は症状がでないこともあります。年に1度は健診を受けましょう。

結核は、治療可能な病気です。正しく知り対応することが、予防のための第一歩です。

問合せ先 健康推進課 ☎35-3160

委員会・審議会を公開しています 公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
9月18日(火)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所4階 特別会議室	企画課 ☎35-3131
9月28日(金)	農業委員会 14:00～ 朝日支所 創作実習室	農業委員会事務局 ☎35-3141

●傍聴は先着順となります。

●開催日時や場所が変更となる場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。

敬老の日に「火の用心」の贈り物を贈りませんか ～住宅防火・防災キャンペーン～

全国で発生する住宅火災の死者数の約7割が65歳以上の高齢者です。

そこで、『敬老の日に「火の用心」の贈り物』をキャッチフレーズに、住宅用火災警報器や住宅用消火器などを高齢者に贈ることを広く呼びかけるキャンペーンを全国一斉に実施しています。

◎万が一に備えて、高齢者宅における住宅用火災警報器の設置および作動確認のほか、寝たばこ防止やストーブ・コンロなどの火気の適切な使用について、改めて注意をお願いします。

問合せ先 予防課 ☎32-3027



暴力団排除のために露店営業の許可をお忘れなように

市内で開催される祭礼やイベント(高山祭や二十四日市など)で露店を出店する際は、事前に申請が必要です。また、行事主催者は、当該行事から暴力団を排除するため、警察などと緊密に連携し、露店の出店者が暴力団などでないかの確認に努め、必要な措置を講じることになっています。

申込用紙は事務局にあります。詳しくはお気軽にご相談ください。

問合せ先 市露店等営業円滑運営委員会事務局(観光課内) ☎35-3145

●9月・10月のこよみ●

9月21日(金) 高山市平和の日

22日(土) 第3回飛騨位山トレイル(～23日・モンデウス飛騨位山スノーパーク)

23日(日) リサイクル資源回収(松倉中PTA)

市民健康まつり(市役所ほか)

29日(土) リサイクル資源回収(北小PTA、日枝中PTA、荘川小中連合PTA)

30日(日) 総合防災訓練

10月6日(土) リサイクル資源回収(江名子小PTA、花里小PTA)

10月9日(火) 秋の高山祭(～10日)

13日(土) リサイクル資源回収(東小PTA、山王小PTA、岩滝小PTA)

14日(日) 飛騨荘川ふるさと祭り(荘川の里)

リサイクル資源回収(朝日小中合同PTA)

《今後の予定》

リサイクル資源回収(10月20日・西小PTA、新宮小PTA)

リサイクル資源回収(10月28日・北稜中PTA)

ひだ清見紅葉まつり(10月28日)

台風による被災者支援制度のご案内

市では、台風により被災されたみなさんを支援するさまざまな制度を設けています。ぜひご利用ください。

対象要件など詳細についてはお問合せください。

り災証明書の発行

問合先 福祉課 ☎35-3139 広報ID 1009970
商工課 ☎35-3144

◎一般住宅

住宅などの「り災証明書」の発行については、福祉課までお問い合わせください。

◎事業所、店舗併用住宅

事業所などの「り災証明書」の発行については、商工課までお問い合わせください。

水道料・ごみ処理手数料等の減免

問合先 上水道課 ☎35-3149 広報ID 1001119
資源リサイクルセンター ☎35-1244 広報ID 1009971

被災した住宅の清掃など、通常より多く使用した水道料・下水道料を減免します。電話でご相談ください。

災害により発生したごみは、可燃ごみ、不燃ごみ、家電製品、土砂(資源リサイクルセンターのみ)の4種類に分別したうえで、資源リサイクルセンターまたは久々野クリーンセンターへ搬入してください。処分料は無料です。

各種融資制度

問合先 商工課 ☎35-3144 広報ID 1002793
農務課 ☎35-3141 広報ID 1010064

市や金融機関などでは、市民や事業者のみなさんを対象とした各種融資を実施しています。

災害見舞金制度

問合先 福祉課 ☎35-3139 広報ID 1000268

市では、住宅について半壊程度以上の被災をされた方に災害見舞金を支給する制度があります。

市税、国民健康保険料、 後期高齢者医療保険料、介護保険料、 居宅介護サービス費負担額、 各種保育料の減免

問合先 税務課 ☎35-3136 広報ID 1009961
市民課 ☎35-3137 広報ID 1000593
広報ID 1009976
老年介護課 ☎35-3178 広報ID 1003312
子育て支援課 ☎35-3140 広報ID 1005270

被災者の市税などの減免や徴収猶予などの制度があります(被害の程度に応じて減免の割合などが異なります)

- ◎市税(市民税、固定資産税) ◎国民健康保険料・後期高齢者医療保険料 ◎介護保険料
- ◎介護保険居宅介護(介護予防)サービス費の負担額 ◎各種保育料

各種証明書取得の手数料の減免

問合先 税務課 ☎35-3136 広報ID 1009964
市民課 ☎35-3496 広報ID 1000373
建築住宅課 ☎35-3159 広報ID 1001079

被災者の各種手続きに必要な証明の手数料を減免します。申請時にお申し出ください。

《災害に関する総合窓口》

被災されたみなさんのお問い合わせや相談をお受けします。

- ◎場所 高山市役所4階 危機管理課 ◎時間 午前8時30分~午後5時15分
- ◎電話 35-3345 32-3333(内2466・2467) ◎メール kikikanri@city.takayama.lg.jp

※土日祝日は、市役所代表電話 32-3333 へご連絡ください。

編集・発行/高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000(市長室直通)
FAX/0577-35-3174(広報情報課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp
HP/http://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます
TEL/0577-35-6000